

プログラム

第1日目 6月10日(土)

10:00～12:00 第33回研修セミナー

座長: 小林 潤一郎 (明治学院大学)

「地域における発達障害医療体制と人材育成: 自閉スペクトラム症 170名の
5歳から25歳までの20年にわたる縦断出生コホート研究(Y-LABiC)より」

講師: 岩佐 光章 (横浜市総合リハビリテーションセンター発達精神科 横浜市西部地域療育センター長)

12:55～13:00 開会式

13:00～14:00 教育講演1

座長: 宮本 信也 (筑波大学名誉教授)

「思春期臨床と対話実践」

講師: 斎藤 環 (筑波大学医学医療系 社会精神保健学 教授)

14:05～14:55 一般演題A「療育・学校」4演題

座長: 遠藤 明代 (佐々総合病院 小児科)

柴田 光規 (社会福祉法人青い鳥 川崎西部地域療育センター 診療所)

A-1 療育の頻度は神経発達症児の就学時の strength と関連するか

○塩川 宏郷

実践女子大学

A-2 子どもの通級入級を保護者はどう捉えているか

○本田 久仁子

こども相談室まーぶる

A-3 感覚プロファイルを用いた不登校診療の経験

○西岡 奈穂

笠岡市立市民病院小児科

A-4 医療・療育機関による学校支援と発達障害に関する校内支援の関係について

○小出 惇¹⁾、小林 潤一郎²⁾

1) 明治学院大学大学院心理学研究科教育発達学専攻、2) 明治学院大学心理学部教育発達学科

15:00～17:00 シンポジウム

「子どもの自殺予防」

座長：古莊 純一（青山学院大学 教育人間科学部 教授）

松壽くみ子（跡見学園女子大学 心理学部臨床心理学科 教授）

「川崎市 SOS の出し方・受け止め方教育の取組について」

講師：安齋 陽子（川崎市教育委員会事務局 教育政策室〔政策推進〕）

「臨床心理学の立場から考える子どもの自殺予防」

講師：勝又 陽太郎（東京都立大学 人文社会学部 人間社会学科 心理学教室）

「ゲートキーパーの養成からみえてきた子どもの自殺予防に関する課題と展望」

講師：小高 真美（武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科）

17:10～18:10 イブニングセミナー

座長：金生 由紀子（東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻統合脳医学講座）

「小児期の神経発達症に伴う入眠困難とは

～ DSM-5 とエビデンスに基づくプラクティカルな提案～」

講師：桑原 斉（埼玉医科大学病院 神経精神科・心療内科）

共催：ノーベルファーマ株式会社／株式会社メディパルホールディングス

18:15～ 旧理事会

新臨時代議員会

新理事会

新代議員総会

プログラム

第2日目 6月11日(日)

9:00～10:00 教育講演2

座長：小石 誠二（川崎こども心理ケアセンターかなで／社会福祉法人横浜博萌会かなで診療所）

「トラウマインフォームドケア」

講師：西 大輔（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野／

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所公共精神健康医療研究部）

10:06～10:54 一般演題B「器質・発達」4演題

座長：岡崎 慎治（筑波大学 人間系（障害科学域）准教授）

広瀬 宏之（横須賀市療育相談センター 所長）

B-1 VLBW 児の偏食についての一考察

○万代 ツルエ¹⁾、山崎 知克²⁾

1) 兵庫県立大学、2) 浜松市子どものこころの診療所

B-2 頭部MRIで白質病変を認めた自閉スペクトラム症の1例

○森本 航

JA 岐阜厚生連 中濃厚生病院小児科

B-3 くすぐり遊びにおける視線の特徴と自閉スペクトラム症の行動特性の関連

○松島 佳苗、加藤 寿宏

関西医科大学 リハビリテーション学部

B-4 幼児を対象とした質問紙による「知能のPASSモデル」に基づく認知評価の予備的検討

○石原 章子¹⁾、岡崎 慎治²⁾

1) 筑波大学大学院人間総合科学研究科、2) 筑波大学人間系

11:00～11:30 新旧理事長挨拶

11:33～11:45 次期大会長挨拶

司会：小石 誠二（川崎こども心理ケアセンターかなで／社会福祉法人横浜博萌会かなで診療所）

12:00～13:00 ランチョンセミナー

座長：広瀬 宏之（横須賀市療育相談センター）

「注意欠如・多動症をもつ子どもの治療の個別化・洗練化

- この傷つきやすい子どもたちが生き延び、成長・回復・自立するために -」

講師：野村 健介（社会福祉法人日本心身障害児協会 島田療育センター 児童精神科）

共催：武田薬品工業株式会社

13:05～13:53 一般演題C「養育・トラウマ」4演題

座長：井上 祐紀（福島県立ふくしま医療センターこころの杜 精神科 副院長）

榎屋 二郎（東京医科大学 精神医学分野 准教授）

C-1 東日本大震災後に出生した子どもを持つ保護者のトラウマ症状の中長期的な改善に関連する要因

○吉岡 靖史¹⁾、八木 淳子¹⁾、千葉 柊作¹⁾、山家 健仁¹⁾、内出 希¹⁾、柿坂 佳菜恵¹⁾、福地 成²⁾、榎屋 二郎^{3) 4)}、松浦 直己⁵⁾

1) 岩手医科大学附属病院児童精神科、2) 東北医科薬科大学医学部精神科学教室、3) 東京医科大学精神医学分野、4) 福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室、5) 三重大学教育学部特別支援教育講座

C-2 自閉スペクトラム症児の養育に影響する因子の検討—子どもの困難さ、母子の抑うつ、母親のアタッチメント・スタイル

○岩崎 美奈子¹⁾、山崎 知克²⁾

1) 東京学芸大学教育心理学講座、2) 浜松市子どものこころの診療所

C-3 浜松市子どものこころの診療所の初診患者における逆境的小児期体験（ACEs）スコアの検討

○山崎 知克、野村 師三、田形 友里、天野 翔太、淵野 俊二、岩城 貴美枝、杉山 登志郎

浜松市子どものこころの診療所

C-4 虐待や不登校が重なる発達障害のある子どもへの医療・福祉・教育の一体型の支援の実践

○針間 健太¹⁾、安田 寛二²⁾

1) 一般社団法人サン・ビレッジ／どんぐり診療所、2) どんぐり診療所

14:00～15:00 特別講演

座長：山崎 知克（浜松市子どものこころの診療所 精神科 診療所長）

「トラウマ処理を学び臨床を広げよう」

講師：杉山 登志郎（福井大学子どものこころの発達研究センター）

15:05～16:05 一般演題D「医療・連携」5演題

座長：星野 崇啓（さいたま子どもこころクリニック 院長）

大橋 圭（名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野 病院助教）

D-1 専門職による放課後等デイサービス事業所スタッフ向け研修の効果

○宮田 里依¹⁾、小玉 武志²⁾、池田 千紗³⁾、百武 大介⁴⁾、竹中 正太郎⁴⁾、中野 絵美⁴⁾、岡 琢哉⁵⁾

1) NPO 法人カケルとミチル、2) 北海道済生会みどりの里、3) 北海道教育大学札幌校、4) 一般社団法人 大広福祉会 5) 社会医療法人聖泉会 聖十字病院

D-2 埼玉医科大学病院における小児科と児童精神科の協働による小児精神疾患の診療体制構築の試み

○颯佐 かおり¹⁾、武者 育麻¹⁾、荒尾 正人¹⁾、石井 佐織¹⁾、田中 順子¹⁾、
梁 明子²⁾、野崎 健太郎²⁾、松崎 くみ子^{1) 3)}、秋岡 祐子¹⁾、桑原 斉^{1) 2)}

1) 埼玉医科大学病院 小児科、2) 埼玉医科大学病院 神経精神科・心療内科

3) 跡見学園女子大学 心理学部臨床心理学科

D-3 浜松市の子どものこころの診療における精神科訪問看護の現状

○山崎 知克、野村 師三、田形 友里、天野 翔太、岩城 貴美枝、杉山 登志郎
浜松市子どものこころの診療所

D-4 心理検査結果からみる新型コロナウイルス流行の影響について

○小泉 慎也

同愛記念病院 小児科

D-5 コロナ期間中の心理発達外来における初診月と受診経緯、相談内容の検討

—コロナ以前との比較と脱コロナへの展望—

○西村 一

総合守谷第一病院

16:10～17:10 **共催セミナー**

講師：小石 誠二（川崎こども心理ケアセンターかなで／社会福祉法人横浜博萌会かなで診療所）

「HPV ワクチンによる子宮頸がん予防の最新のエビデンス」

講師：井篁 一彦（和歌山県立医科大学 産科婦人科学講座 教授）

**「HPV ワクチン接種後に見られる様々な症状とその対応について
～精神医学的な診方も含めて～」**

講師：西原 真理（愛知医科大学医学部学際的痛みセンター 教授（特任））

共催：HPV 感染症の予防接種に関する相談支援・医療体制強化のための地域ブロック拠点病院整備事業

拠点病院 横浜市立大学附属市民総合センターペインクリニック内科

17:15～17:45 **大会長講演**

「傷つく子どもの支援」

講師：小石 誠二（川崎こども心理ケアセンターかなで／社会福祉法人横浜博萌会かなで診療所）

17:45～17:55 **閉会式**

講演

教育講演 1

6月10日(土) 13:00～14:00

座長：宮本 信也 (筑波大学名誉教授)

思春期臨床と対話実践

齋藤 環

筑波大学医学医療系 社会精神保健学 教授

教育講演 2

6月11日(日) 9:00～10:00

座長：小石 誠二 (川崎こども心理ケアセンターかなで/社会福祉法人横浜博萌会かなで診療所)

トラウマインフォームドケア

西 大輔

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野/
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所公共精神健康医療研究部

特別講演

6月11日(日) 14:00～15:00

座長：山崎 知克 (浜松市子どものこころの診療所 精神科 診療所長)

トラウマ処理を学び臨床を広げよう

杉山 登志郎

福井大学子どものこころの発達研究センター

大会長講演

6月11日(日) 17:15～17:45

傷つく子どもの支援

小石 誠二

川崎こども心理ケアセンターかなで/社会福祉法人横浜博萌会かなで診療所